

様々なことがあすぎた 2020 年度から様々なことがある予感の 2021 年度へ…

緊急事態宣言発出により、予定されていた取り組みも延期を余儀なくされ、放送部としての活動もせいぜい“お昼の放送”を継続することが精一杯の状況が続いた3学期です。校内での動きも制約され、卒業式予行には在校生(2年生のみ)は参加するものの卒業式には参加できず、保護者の参加も生徒1人につき1人のみに限定など例年とは大きく異なる形となりました。そのような中、放送部は最低限運営に必要な人数で裏方として取り組みました。放送部からも5名卒業して行きました。そして卒業式前日ようやく、兵庫県では緊急事態宣言が解除され、放送フェスティバルへの動きが再開できました。



早咲きの櫻にウグイス、春です…



卒業式準備にも取り組みました…



73 回生卒業おめでとうございます

また、校内では卒業式後、薬物乱用防止に関する研修会、性教育講演会が実施されました。いずれの講演会についても、司会進行の役割に関わらせていただきました。



感染防止対策をして開催しました。

そして、放送フェスティバル。例年とは異なり、感染防止の一環として地区限定となったため参加者数は1/2程度になりましたが、参加校は20を数えました。高校へ入学して以来、初めての大会という生徒も多くいます。アナウンス部門、朗読部門ともライブで発表できる喜びを各校放送部員から感じました。

明石高校はアナウンス部門で1名、朗読部門で4名が佳作を得ることができました。これを励みに次年度へ弾みをつけたいと思います。



ライブ発表から喜びを感じます。



明石ケーブルテレビの取材もありました。



放送文化部長より研修を受けています。

* 第3地区放送フェスティバルの様子は、明石ケーブルテレビで3/26(金)~4/1(木)にケーブルニュースで紹介されます。是非ご覧ください。